

事業の概況

地元金融機関として、地域の産業・経済、お客様を全力で支えることで地域経済の底上げを図り、創業支援等にも積極的に取り組み、地域経済の好循環実現に注力してまいりました。

主要な経営指標の推移

	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
経常収益	千円	2,617,015	3,199,927	2,517,462	2,436,478	2,237,451
経常利益又は経常損失(△)	千円	479,274	1,322,319	815,053	808,357	529,616
当期純利益又は当期純損失(△)	千円	398,374	1,157,409	769,548	568,530	415,987
出資総額	百万円	9,672	9,666	9,659	9,652	9,644
普通出資	百万円	672	666	659	652	644
優先出資	百万円	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000
出資総口数	千口	1,705	1,692	1,679	1,665	1,648
普通出資	千口	1,345	1,332	1,319	1,305	1,288
優先出資	千口	360	360	360	360	360
純資産額	百万円	23,777	25,417	26,121	26,248	26,359
総資産額	百万円	241,521	266,097	259,170	260,363	241,338
預金積金残高	百万円	206,499	229,113	221,773	222,607	203,835
貸出金残高	百万円	63,416	64,272	65,339	62,297	65,339
有価証券残高	百万円	46,034	48,294	51,747	52,139	51,465
単体自己資本比率	%	33.53	31.23	31.05	31.37	32.83
普通出資に対する配当金(出資1口当たり)	円	10	10	10	10	10
優先出資に対する配当金(出資1口当たり)	円	100	75	75	55	30
役員数	人	10	10	10	10	10
うち常勤役員数	人	7	7	7	7	7
職員数	人	138	140	133	137	130
会員数	人	21,266	21,286	21,302	21,270	21,151

平成29年度決算概要

預金積金

復興関連の公共事業が進展したこと等により、災害復興資金として受入れていた公金預金が減少し、預金積金は187億72百万円(8.43%)減少しております。

貸出金

住宅ローンなど個人向け貸出金の増加に加え新たな資金需要を取り込むなどで、貸出金は前期比30億42百万円(4.88%)増加し、653億39百万円となりました。

損益

マイナス金利政策が継続するなど、資金運用利益が減少し、コア業務純益が前期比34百万円減少の6億3百万円となりましたが、当期純利益は4億15百万円確保することができました。

自己資本比率

自己資本比率は32.83%と、地域経済・地域社会の再生・活性化に貢献し得る、十分な健全性を確保しております。

不良債権処理

金融再生法上の不良債権は27億3百万円であり、不良債権比率は4.09%となっております。

平成30年度事業の展望と課題

東日本大震災からの震災復興基本計画は復旧期から再生期を経て、今年度より“発展期”となり、地域の再生・活性化に向け重要な時期を迎えます。当金庫は、信用金庫の原点である「相互扶助」の経営理念に基づき、「つなぐ力」など、その独自性・特性や強みを発揮しながら地域やお客様に寄り添い、共に豊かな地域の未来を創り上げてまいります。

石巻信用金庫

「地域貢献」、「お客様貢献」をより一層発展させることで、地域やお客様から必要とされ続ける“地元のしんきん”を目指し、地域の再生から活性化にむけ、地域そしてお客様とともに歩んでまいります。



平成30年度事業方針

地域と共に未来へ歩み続ける地元の金融機関を目指して

持続可能なビジネスモデルの構築に向け、具体的かつ有効な取り組みを推進する。

金融仲介機能の質的向上に取り組み、地域再生から地域貢献・顧客貢献を最重要課題とし、地域と共に発展する。



事業方針

持続可能な
ビジネスモデル構築と
経営力の強化

地方創生・地域活性化に
向けた取り組み

地域に密着した
お客様指向の経営

専門性を持ち、
地域の期待に応える
「信用金庫人」の
育成と活用

具体的内容

●経営環境に対応した競争力の強化と、経営体質の強化

- ◇金融仲介機能を十分に発揮し、地域に新たな付加価値を生み出し、震災からの地域再生・活性化に貢献
 - ・事業性評価の深掘り、金融仲介機能の発揮による資金需要の創造。
 - ・コンサルティング機能(事業承継、事業再生、起業・創業支援等)の発揮による、お客様ニーズに応える課題解決型金融。
 - ・中小零細事業者の事業再生、個人の生活支援資金の相談、各種融資商品の提供などを通じた課題解決策の提案等による、お客様満足度の向上。
 - ・法令順守態勢の充実・強化、ガバナンス強化、リスク管理態勢の強化。

●「包括連携に関する協定」による地方創生の実現に向けた取り組みの推進

- ◇地域の再生・発展や地元企業の育成・再生に貢献

●お客様との絆を重視した課題解決型金融の強化

- ◇信用金庫の独自性・特性を生かし、豊かな地域づくりを目指し、身近で信頼される「信用金庫ブランド」の浸透
- ◇「狭域高密度営業・Face to Face営業」に基づくきめ細やかなお客様支援
- ◇地域活性化への積極的支援と金融仲介サービス機能の強化、多様化・情報発信力の強化

●人材育成と役職員の意識改革による現場力の向上

- ◇金融業務に関する専門能力の向上はもとより、お客様や地域の発展のための意欲と情熱、そして使命感を持ち、自ら考え行動する「信用金庫人」を育成
 - ・「情熱」「責任感」「行動力」のある人材の育成、経営コンサル能力の向上を重点に現場力の向上。
 - ・「働き方改革」、すべての職員がやりがいを持って働くことができる現場づくり。